２０２３年度法人本部事業計画

（自）2023 年 4 月 1 日（至）2024 年 3 月 31 日

１：わ・は・わ創設の想い

人と人との「輪」　人と自然との「和」

２：理念

障害のあるなしにかかわらず誰もが安心して暮らせる地域社会を目指して

３：経営理念

（１）　基盤の強化

（２）　福祉サービスの質の向上

（３）　事業経営の透明性

（４）　職員の社会的保障の確立

（５）　自己決定権の尊重

４：使命

社会、地域における福祉の発展、充実に寄与する。

５：目的

理念に則り、個人が尊厳をもって、その人らしい自立した生活が送れるように、障害をもつ人も、そうでない人も、誰もが心豊かに安心して暮らせる地域社会の実現をめざします。

地域の輪の中で、障害のある方の社会参加や自己実現を支援しながら、そこに住むすべての人々がお互いに協同し、支えあい、一人ひとりが自分らしく生きられる社会を作ることを事業の目的とします。

６：2023 年度事業方針・重点的取り組み

「５ヶ年事業計画」に基づいた以下を重点課題として取り組んだ結果と今年度の活動方針です。

（１）障害福祉サービスの質の向上

①意思決定支援を推進します。

コロナ禍によりできなかった職員研修を通し教育機会を増やし意思決定支援を深化させていきます。

②工賃向上を推進します。

あいコープミートセンター作業（請負）やひなた農場事業運営他、工賃向上をより意識した事業所経営を目指していきます。

（２）人材の確保・育成・定着

①職員研修の充実を図ります。

2022 年度は、職員研修は主にオンライン研修となり限られた研修機会でしたが、2023 年度は以下の通りコロナ以前の状態に戻し充実した研修機会を設けます。

2023 年度社会福祉法人みんなの輪　全職員研修　年間計画

日時	研修内容	対象者
4 月下旬	●新規採用職員研修 ・社会福祉法人で働くことの意義 ・みんなの輪について ・権利擁護・虐待/記録の意義と書き方 ・福祉サービスとは（利用までのプロセス） ・地域に目を向ける、多職種連携	新規採用職員（2019 年度採用者から）
5 月～7 月	●事業所交換研修 ・遠田、仙台、黒川、相談の事業所での交換研修	新規採用職員（2020 年度採用者から） 希望職員
6 月	1 泊全職員研修（場所：未定【仙台市内】）	全職員
7 月・9 月	実践研修（いちご、養豚）	全職員
10 月	意思決定支援	全職員
11 月	リスクマネジメント	全職員
2 月	虐待防止研修	全職員

②人事評価制度を導入します。

2022 年度も各職員から提出された自己評価を基に管理者の評価を行うとともに、法人統括面談、管理者面談を経て、人事評価委員会で職員評価を行いました。また、課題としていた管理職評価の基準設定は案を検討している段階にとどまっています。

③健康経営を推進します。

2022 年度は各職員の健康意識の向上を目的として目標管理シートに健康維持に関する項目を設け職員各々の意識を高めるようにしました。また、2023 年度も 2022 年度同様経産省・日本健康会議の「健康経営優良法人」としての認定を受け、健康維持に努めていきます。

④新卒者採用に注力します。

2023 年度は新卒者採用ができました。引き続き各機関との連携で新卒者確保に努めていきます。

（３）永続的経営のための基盤強化

①施設設備等の老朽化に備え、目的積立を行います。

2022 年度は必要な修繕を優先して行ったことで、目的積立は行えていません。2023 年度は、将来的に修繕が必要となる施設を検討し修繕費用を見越した積み立てを始められるよう検討していきます。

②職員の人件費の目的積立を行います。

2022 年度は、グループホームあいの建設、広瀬隣接地の購入等の支出を優先したので、人件費目的積立は行えませんでした。2023 年度も新わ・は・わ広瀬開所に向けた人員の確保等が優先課題となります。

③将来の整備等に備え、目的積立を行います。

今後の事業展開に向けた取り組みとなることから…

→＜１＞本部機能の強化

2023 年度はさらに機能強化を図ります。

＜２＞生協あいコープみやぎとの協働参画事業の推進

Ⅰ．あいあいファームわ・は・わ田尻の環境整備

2022 年度も職員研修を通し、環境整備に取り組みました。2023 年度も同様に取り組みを継続します。

Ⅱ．ミートセンターの作業受託

2022 年度はミートセンター作業を限られたメンバーで滞りなく行うことを目標に取り組みました。2023 年度は、取り組めるメンバーを増やすこと、習熟度(スキル)アップを目指します。

Ⅲ．わ・は・わ大衡でのパン製造

2021 年度～継続して大衡施設内の改修(新たな機械・機器の設置費用含め)を検討してきましたが、現状費用対効果が期待できるレベルではないことから、引き続き検討を続けていきます。

＜３＞共同生活援助事業（グループホーム）の設置

Ⅰ．大郷町内グループホームの設置

「グループホームあい（定員 10 名）」を 2023 年 4 月 1 日開所（ひなげし、すみれは廃止）することができました。

Ⅱ．大衡村内グループホームの設置

これまで同様に 2023 年度も具体的ニーズ調査を行い、検討を続けます。

Ⅲ．美里町内グループホームの設置

これまで同様に 2023 年度も具体的ニーズ調査を行い、検討を続けます。

＜４＞わ・は・わ宮城野の施設整備

2021 年度以降修繕を重ね、現状ある程度の整備は完了しました。現状の施設場所の優位性（交通の便等）を考慮しながらも、移転含めた施設の有り様を検討し判断していきます。

＜５＞仙台圏における生活介護事業所の設置

2023 年度仙台市の障害者福祉施設整備事業に選定され、2024 年度 4 月開所で進めていきます。2023 年度はこの建設を行い、具体的なサービス概要（内容）方針（主に生活介護）を検討していきます。

７：本部機能職員名簿

職名	氏名	前歴	資格	年齢
・法人統括	仲野谷　仁	本部	社会福祉士 精神保健福祉士 公認心理師	４６
・法人統括補佐	長谷川博美	本部	ホームヘルパー１級	５５
・事務長	高橋　寛 （大衡、GH 大郷兼務）	本部／大郷		６３

８：理事会・評議員会開催予定日

		日時（予定）	場所（予定）
理事会	第１回	５月 26 日（金） 午後４時～	わ･は･わ大郷
	第２回	９月 29 日（金） 午後４時～	わ･は･わ大郷
	第３回	12 月 15 日（金） 午後４時～	わ･は･わ大郷
	第４回	３月 22 日（金） 午後４時～	わ･は･わ大郷
定時評議員会	－	６月 10 日（土） 午前 10 時～	わ･は･わ大郷

＊定時評議員会は決算承認理事会終了後から中２週間を開けて開催

９：資金計画

別紙収支予算書の通り